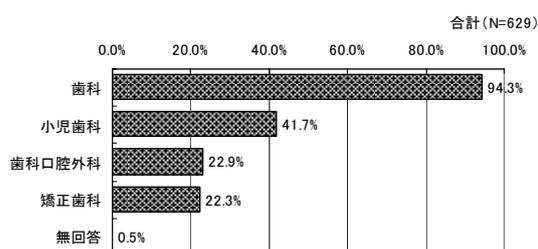


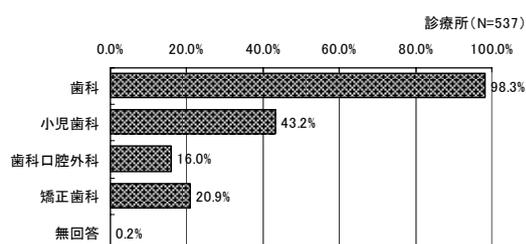
2) 標榜診療科

標榜診療科についてみると、診療所では、「歯科」(98.3%)が最も多く、次いで「小児歯科」(43.2%)となっており、病院では、「歯科口腔外科」と「歯科」(ともに57.6%)が最も多い。また、大学病院では、「歯科」と「歯科口腔外科」(ともに92.0%)が最も多い結果であった。

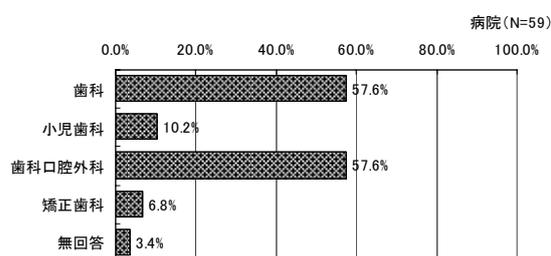
図表 5 標榜診療科 (全体) (複数回答)



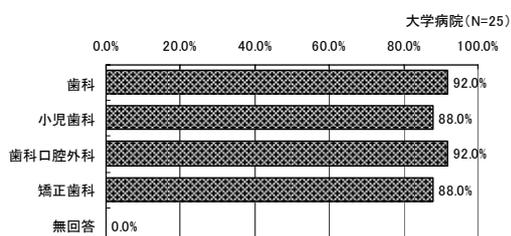
図表 6 標榜診療科 (診療所) (複数回答)



図表 7 標榜診療科 (病院) (複数回答)



図表 8 標榜診療科 (大学病院) (複数回答)

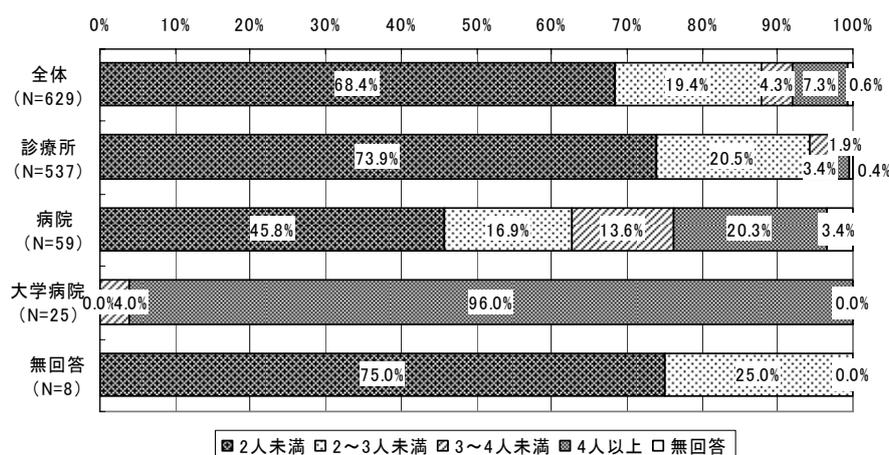


3) 職員数（常勤換算）

歯科医療機関における職員（歯科医師、歯科衛生士、受付秘書・歯科助手・その他の職員数（常勤換算））について調査した。

歯科医師数は、診療所では73.9%が「2人未満」であるが、病院では45.8%が「2人未満」であった。大学病院ではほとんどが「4人以上」であった。

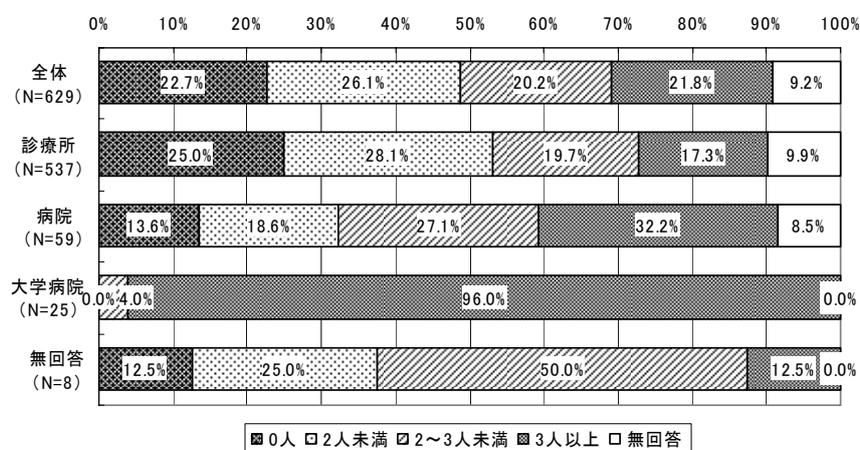
図表 9 歯科医師の職員数（常勤換算）



※非常勤職員等の人数は常勤換算しているため、小数点以下の区分が生じる場合がある。

歯科衛生士数についてみると、診療所では「2人未満」が28.1%、病院では「3人以上」が32.2%と、それぞれ最も多くなっている。大学病院ではほとんどが「3人以上」であった。

図表 10 歯科衛生士の職員数（常勤換算）



※非常勤職員等の人数は常勤換算しているため、小数点以下の区分が生じる場合がある。